

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会
電話44-3006
FAX 44-3029

山城願、嵩原咲輝ペア

第32回琉球新報杯北部中学校大会

第25回知花杯県中学校ソフトテニス大会

優勝！！



大宜味中2年の嵩原咲輝さん、山城願さんペアが8月11日（火）、12日（水）に名護市営庭球場で行われた第32回琉球新報杯北部中学校大会女子個人2年生の部、16日（日）に県総合運動公園で行われた第25回知花杯県中学校大会個人の部女子において、優勝を収めました。

新報杯を振り返り咲輝さんは「決勝まではストレートで勝ち進んだ。決勝戦ではラリーが続いたが、こぞと言う時に決められたので良かった。」と話してくれました。

知花杯では足がつるといふアクシデントに見舞われた願さんでしたが「取れるはずのスマッシュが取れないこともあったけど、人がいないところに打ち込むことができたので良かった。」と話しました。

次は10月に第43回当山堅一杯大会、11月に第27回名嘉賀昌杯大会があります。

大会に向けて咲輝さんは「団体戦がまだ弱いところがあるので、チームで協力し、応援も頑張っていきたい。」願さんは「ボレーミスが減らして、積極的にどんどん取れるよう頑張りたい。」と意気込みを語ってくれました。今後の活躍にますます期待したいと思います。

わんぱくたちの醍醐味…夏だもん♪やっぱり水遊びでしょ!!

平成27年度わんぱく体験団

第3弾「水鉄砲を作ろう!」



8月4日（火）、大宜味小学校において、わんぱく体験団第3弾「水鉄砲を作ろう!」が開催されました。身近にあるものを使って水鉄砲を作り、みんなで対戦しようと企画された今回の講座。高学年は竹で、低学年はペットボトルでオリジナルの水鉄砲を作りました。



本日の特別講師

水鉄砲の達人、守方おっちゃん♪



団長自ら手ほどきしてくれました



しっかり固定して穴あけします



1対1の勝負…構えが最高です



やったるで〜



巨大水鉄砲完成!!



ザ・水遊び!!



笑顔で水をかける少女♪



園児に追いかけられるおじさん



はしゃぎすぎました…
ずぶ濡れでスマセン

ペットボトル水鉄砲はあっという間に完成し、早くも水遊びが始まりました。講座開始間もなく、もうびしょびしょのわんぱくたち。琉大から応援に来てくれた辻先生も子ども達の餌食になり、全身びしょ濡れになっていました。

高学年は竹を切ったり、水を押出す棒を作ったり、悪戦苦闘の様子。急遽来てくれた、幼稚園の守方さんが作りやすい方法を伝授してくれたおかげで上等な水鉄砲を作ることができました。

よく晴れた空の下、水をかけ合って元気に走り回るわんぱくたち。スツツや応援団も童心に返って楽しむことができました。

雪国の友が大宜味村に… 体験の翼西会津交流団、大宜味村来訪



ソワソワしてる西会津の仲間たち



初対面。緊張の面もち…



まだ、微妙な距離間です



村代表挨拶
大嶺拓真くん



たった1日だったけど、思い出に残る交流ができました!!



西会津代表挨拶
齋藤朱峰さん

7月26日（日）、西会津町体験の翼交流団が大宜味村にやってきました。台風12号の影響で1日遅れの訪問となり、次の日はもう大宜味を離れなければいけないというタイトな日程となった今回の交流。限られた時間ではありましたが、バーベキューをしたり、海で泳いだり、美ら海水族館に行ったり、沖縄そばを食べたり沖縄らしさいっぱい密な時間を過ごし、すっかり打ち解けた様子の団員たち。

仲良くなったのもつかの間、あっという間にお別れ式となり、物足りなさをかかえつつ、西会津の仲間たちを見送ることとなりました。

来年の2月には大宜味の団員たちが西会津に訪問に行きます。大宜味村の代表として誇れるような交流をしてくれることを期待しています。

鳥や森と友達になろう!! 夏休みの思い出づくり♪

平成27年度わんぱく体験団

第4弾「バードコールを作ろう♪」「Hop, Step, Camp!!」

水鉄砲の熱も冷めやらぬまま、次のわんぱくとなった8月12日（水）～13日（木）、わんぱく体験団第4弾「バードコールを作ろう♪」「Hop, Step, Camp!!」が開催されました。

今年も団員が多く、キャンプは高学年のみの参加となるため、午前中は改善センターで低学年も含め全員でバードコールづくり。木に穴を開けてボルトを差し込むという簡単なものですが、木のこすれる音が鳥の声に似ているため、鳴らすと小鳥たちが集まってくるものです。

団員たちは木の棒や枝を好きな大きさに切った後、ボール盤を使って穴を開け、ボルトを装着。その後は木を削ったり、色を塗ったりしてオリジナルの1品を仕上げました。

のこぎりや小刀などまだまだ危ない手つきの団員も多くみられましたが、道具は正しい使い方をすればケガをすることはなく、後半は小さい団員たちも電導ドリルを使って木に穴を開ける作業もこなしていました。さすが、わんぱく!!

バードコールの作り方

①木を切る



ちゃんと道具（のこぎり）を使えるかな??



②穴を開け、ボルトを差し込む



特製ボール盤で穴を開けます



直接ドリルで開ける子も…

③色をぬる



思い思いの色を塗り、自分だけのバードコール完成!



時間が余ったのでソテツで虫かごも作りました



上出来じゃ

新しい葉っぱの遊び方♪

午後からはキャンプ!



まずは寝床づくりから…



協力してテント設営



火をおこして米を炊け!!



煙が目にしみるぜ!



しみ～る顔、3連発

玉ねぎが…

めっちゃしみるし～



食べてる時は静かなわんぱく



今日はみな、よく頑張った

キャンプの神、降臨



あざっすっ

午後からはキャンプ。今回は高学年33名のうち24名が電気もガスも飲み水もない森の中でのキャンプに挑戦です。

まずは寝床作りから。今回は雨漏り心配無用の新しいテント。いつもと違う設営の仕方に戸惑う場面もありましたが、応援団のテントも含め7張のテントが完成。そして休む間もトイレ設営、マキ拾い、夕飯の下ごしらえとなりました。

今年のキャンプはペルセウス流星群のピークの日重なったため、夕食後は開けた場所まで歩いて星空観察。飛んでいる蛍に惑わされながらも小さいものから大きいものまでたくさんの流れ星を見ることができました。何より天の川まではっきり見える満天の星空にわんぱくたちにとって感激の夜となりました。



しめはやっぱり飛び込みでしょ♪



田嘉里川にて

ホッと

村内のホッとな活動をご紹介します♪

大宜味人の する話

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会「あじま〜」担当：倉持までご連絡ください。

「海染の思いを形にして新校舎につなぐ… リーダー研でシーサーづくり」



8月3日（月）、大宜味中学校でリーダー研修があり、学校のリーダー24名がシーサー作りを行いました。



海染の地が最後という事もあり、執行部は自分たちの思いや絆を次の校舎へ繋ぐ事は出来ないだろうかと思案し、新校舎の東西南北にシーサーを設置しようと考えました。

美術が専門の教頭先生のアイデアも光り、壊れた渡り廊下の赤瓦を使って3つの魂を込めた、阿形、吽形の対になった2ペアのシーサーが完成しました。



この4体のシーサーには3年生は海染の思い、絆をつなぐ「伝統の思い」、2年生は自分たちから新しいものになるので、新しいいいものを取り入れたいという「新の思い」、1年生はそんな2年生を支えていく「支えの思い」の3つの思いが込められています。

3年生の金城さくらさんは「午前中に話し合い活動を終えて、班それぞれで思いを持って、協力しながら1体のシーサーを作った。とても良い体験が出来た。」と笑顔。

田仲教頭先生は「短時間であったが、4班全員が新地を想像しながら制作にあたり、4体の阿形・吽形のシーサーが見事に完成できた。見事な顔つき、体つきのシーサー。これから化粧を施す。来年の4月まで期待して待っていてほしい。」と嬉しそうに話してくれました。



体育館への渡り廊下の赤瓦で作られたシーサーには36年間の思いも詰まっています。

瓦を割ったり、瓦の模様をうまく利用して体の1部分にしたり、手も服もあちこち汚しながら、生徒たちは楽しみながらも真剣に作業に取り組んでいました。



新しい校舎にどのような飾られるのか楽しみです。シーサーのお披露目は平成28年4月の開校式。今は静かに多目的室に居座っています。

吉田春子

夏休みの宿題も作文も楽しく解決！ 学び舎あじまあどきどきサマーホリデー♪

8月17日（月）～20日（木）の4日間、村農村環境改善センターにおいて、学び舎あじまあどきどきサマーホリデー（小学生の部）が開催されました。

今年のどきサマでは琉球大学から特別に講師の先生を招いて1日目には風力発電を利用した車の工作、4日目は読書感想文講座が開かれました。



和気あいあいの様子



すっかり仲良し♪



中学生は別の場所で勉強中

大宜味村にもある風力発電。そのしくみや自然の力で電気を作る話を聞いた後、ペットボトルを使った風力発電装置を作成。羽の切り方、折り曲げ方で起こせる電気の量が変わるため、子ども達は羽の長さや微妙に羽の角度を変えることで、たくさん風を起こせる風車を作りました。

その後は風車で集めた電気で走る車を作成。細かい作業も多く、難しい工程でしたが、1年生から4年生まで全員が上等車を完成させることができました。完成後は各々で試験走行。最後は誰が一番長い距離を走らせるか競走し、楽しく理解を深めることができました。

ただ今、測定中…



助っ人中学生も大活躍!!



みんなで競走!! どの車が一番走るかな?

どれくらいの電気が作られたかな?



難しい作業もお兄さんとやれば楽しい時間♪



コツさえ掴めば、苦手な作文も何のその。夢中で書き進めます。



4日目は、去年同様、琉大の望月先生を招いて読書感想文講座。苦手な子も多い読書感想文。ふせんやプリントを使って、本を読んで面白かったこと、疑問に思ったところ、印象に残ったことなど少しずつ抽出し文章を作成。1つ1つの文章を合わせて、スムーズに感想文を仕上げることができました。

その他に夏休みの宿題や頑張りノートなどにも挑戦。他の学校の友達との交流も楽しみながら学びに遊びに一生懸命になった4日間となりました。



ドゥーチユムニー（独り言）

友寄景善

久しぶりに東京から帰省した妹が、私の名前にヒツジが隠れていると言う。もちろん直ぐに探すことはできたが六十歳になるまで全く気付かなかった。ヒツジ年生まれのは今年、還暦を迎えた。二十代の後半からすでに頭髪がさみしかつたので老けて見られてきた。しかし、近年は私に追い付き追い越しそうな勢いの同級生も現れてきた。仲間が増えるとは何か心強くなるものだ。

小学校一年生の時の担任は、宮里悦先生であった。教室の正面にある黒板のすぐ上に、印刷された風景画が掲げられていた。草原にたたずむヒツジの群れで、一頭だけが群れから離れた絵であった。その風景画の側には、『なかよく』と大きく書かれており、入学と同時に、この絵をもつて『なかよく』を教わった。ヒツジ年生まれの新入生なので意図してヒツジの風景画を利用したのかも知れない。

同級生会をオリンピック開催の年毎に持っている。本来は来年の予定であるが、今回は繰り上げて今年の十一月一日前後に開くことになった。というのは、母校である大宜味小学校の最後の運動会が十一月一日に行われること。そして校長先生が同級生なので盛り上げようとの思いからだ。最後の運動会と、ついでに開催する同級生会へヒツジの群れのように『なかよく』参加する予定だ。

心から感謝していることがある。本村の児童生徒のため、琉球大学と沖縄国際大学との連携により望外の支援事業を展開中である。この事業が徐々に理解され、広がりを見せてきた。児童生徒の目の輝きも増し、確かな手ごたえを感じている。辺土名高校を元気づけようと、斬新な支援事業も浮上してきた。

取り留めのないドゥーチユムニーが四年間続いたが、今月号で最後になった。汗顔することが多く恥もさらした。汗と恥を沢山かきながらの日々だったが、為すべきことは為したとの思いである。最後は、クサムニー（高言）になったが、ありがとう。

今月の生きもの



リュウキュウサワマツムシ：マツムシ科

ピッピッピリリリリリ…、ピッピッピリリリリリ…
 沖縄の夜を彩るきれいな音色…。そう、ぼくは沖縄の鳴く虫を代表する美声の持ち主、リュウキュウサワマツムシです。
 美声と言っても、鳴き声とは違って、2枚の前翅をすり合わせて発音しているのさ。鳴き声を使って仲間とコミュニケーションをとる僕らは、相手の鳴き声がよく聞こえるように特別な耳を持っている。それは自由に動かせる前脚にある。驚きだろ？

～編集後記～

あっと言う間に終わってしまった夏休み…。宿題を早めに終わらせてのびのびしている子、始業式前日まで宿題を終わらせていないのにのびのびしている子など様々な子ども達を見ってきました。のびのびはいいことですが、それがのうのうにならないよう気を付けてください。2学期も始まりました。気合い入れていきましょう！

🍷 9月の行事予定 🍷

- | | |
|---|------------------------|
| 1日（火）区長会 | 15日（火）村教委学校計画訪問⑥（幼～給七） |
| 5日（土）県3on3大会国頭地区予選 | 19日（土）ぶながや運動会（喜保） |
| 7日（月）振替休日（大宜味中 9/12） | 20日（日）わくわく塩屋っ子タイム（塩小） |
| 8日（火）塩屋湾のウンガミ（海神祭）～9日 | 21日（月）敬老の日 |
| 12日（土）生涯学習講座②かけっこ教室
運動会準備出校日（大宜味中）
運動会ごっこ（塩保） | 22日（火）国民の休日 |
| 13日（日）大宜味中学校運動会 | 23日（水）秋分の日 |
| 14日（月）振替休日（大宜味中 9/13） | 25日（金）交通安全推進村民大会 |
| | 27日（日）村陸上競技大会 |
| | 28日（月）振替休日（大宜味中 10/3） |

